



第 7 回 令和 6 年能登半島地震 道路復旧技術検討委員会を開催します（WEB 併用開催）

令和 6 年能登半島地震にて甚大な被害を受けた能越自動車道・のと里山海道及び国道 249 号（直轄権限代行区間）において、本格復旧に向けた対策について、専門的な知識を有する学識経験者等より助言いただくことを目的とした令和 6 年能登半島地震道路復旧技術検討委員会を開催します。

【開催概要】

■日 時：令和 8 年 3 月 17 日（火）14 時 30 分～

■場 所：国土交通省北陸地方整備局能登復興事務所 4 階会議室
石川県七尾市神明町^{ななお しんめいちよう}口 12 番地 2 NTT 七尾ビル
（同会議室より WEB により構成員と接続）

■議 題：国道 249 号沿岸部の進捗状況等

※会議資料及び開催結果については、後日、国土交通省北陸地方整備局ホームページ
(<https://www.hrr.mlit.go.jp/bosai/R6noto.html>) への掲載を予定しています。

■報道関係のみなさまへ

取材を申し込まれる場合は、別紙にて予め登録をお願いします。

なお、来客用駐車場が少ないことから、公共交通機関をご利用いただくか、七尾駅近くの市営駐車場等のご利用をお願いいたします。

<記者発表先>

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、新潟県内専門紙、富山県政記者クラブ、
富山県内専門紙、石川県政記者クラブ、石川県内専門紙

■問い合わせ

国土交通省 北陸地方整備局 道路部

道路工事課長 ^{たに}谷 ^{としひで}俊秀 電話：025-280-8880（代）

令和6年能登半島地震道路復旧技術検討委員会 構成員

(敬称略)

所属・役職	氏 名	備 考
金沢工業大学 金沢工大附置研究所 地域防災環境科学研究所 教授	川村 國夫	防災工学、トンネル、地盤災害、基礎・地盤工学
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 橋梁研究室長	白戸 真大	橋梁全般
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 構造・基礎研究室長	藤田 智弘	道路基礎、トンネル
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室長	桑原 正明	道路土工 (斜面、法面等)
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路地震防災研究室長	岡田 太賀雄	道路地震防災 (リスクアセス等)
土木研究所 地質・地盤研究グループ 上席研究員 (特命事項担当)	浅井 健一	土砂崩壊・地質
土木研究所 地質・地盤研究グループ 土質・振動チーム 上席研究員	石原 雅規	盛土構造 (土質等)
土木研究所 構造物メンテナンス研究センター (CAESAR) 橋梁構造研究グループ 上席研究員	大住 道生	橋梁耐震
土木研究所 道路技術研究グループ トンネルチーム 上席研究員	日下 敦	トンネル全般

○

○：委員長

事務局

北陸地方整備局道路部道路工事課
北陸地方整備局道路部道路管理課
北陸地方整備局金沢河川国道事務所
北陸地方整備局能登復興事務所
石川県土木部道路建設課
石川県土木部道路整備課
石川県中能登土木総合事務所
石川県奥能登土木総合事務所

取材登録書

第7回 令和6年能登半島地震道路復旧技術検討委員会

日時： 令和8年3月17日（火） 14：30～

場所： 国土交通省北陸地方整備局能登復興事務所4階会議室
(石川県七尾市神明町^{ななお しんめいちょう}口12番地2 NTT七尾ビル)

取材を希望される場合は、事前（3月16日17時まで）に本取材登録書を送付願います。

1. 取材者

報道機関名	
氏 名	
連 絡 先	

2. 送付先

国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所 計画課

Mail tanaka-y84rm@mlit.go.jp

FAX 0767-58-3102

3. 問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所

計画課長 田中 義太郎

TEL 0767-58-3327